



はじめに

川本町は、これまで「音楽の町」を宣言し、「緑にこだます音楽の里」を町づくりのテーマとして、先人の方々のご努力と町民の皆様方のご理解に支えられながら、4次にわたる総合計画によって、社会基盤、産業基盤の整備や環境対策、福祉充実、教育振興等の諸施策を計画的に進め、着実に発展を遂げてきました。

しかし、近年急速な少子高齢化の進展とともに、人口減少時代に入り、本町では今後10年間で3000人を割り込む推計が出ています。とりわけ若い世代の人口減少が大きく、地域の行事や、消防・防災・防犯などの重要な役割の担い手の確保が難しくなっています。

こうした中、このたび、平成24年度から平成33年度までの10年間の町づくりの指針となる「第5次川本町総合計画」を策定いたしました。この計画では、私たちが目指す町の将来像を「つながりとぬくもりの中で豊かに暮らせるまち」と掲げました。

策定にあたっては、小さな町だからできる強みを発揮し、この町の人（絆）・自然・資源を大切にしながら、だれもが安心して生活できる環境を整え、この町に住む一人ひとりが輝き、この町を誇りに感じ、たくさんの人々に愛される町でありたい、との思いを織り込んだ計画といたしました。

今後、この計画に基づき「暮らしてみたい」「これからもずっと暮らし続けたい」と思う町づくりを進め、このふるさとを夢と希望あふれる次世代に向けて確かなつなげていく、魅力あふれる町づくりを展開してまいりたいと決意しております。

そして、本計画が目指す将来像を着実に実現するためには、町民の皆様と行政が目標を共有し、共に考え、共に行動していく協働のまちづくりを推進することが大切であると考えています。また、厳しい経済状況の中、今後も、多様化・高度化する住民ニーズに対応しながら、本町が持続的に発展をしていくための財政基盤の確立をはかり、今まで以上に効率的な行財政運営に努めいくことが重要であると考えております。

終わりになりますが、本計画の策定にあたりまして、貴重なご意見やご提言をいただきました町民の皆様をはじめ関係者のみなさまに対しまして、心から厚くお礼を申し上げますとともに、今後とも計画の実現に向け、ご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

川本町長 三宅 実